

## 東海診療情報管理研究会の歩み

東海診療録管理研究会は藤田保健衛生大学岡島光治教授が第12回日本診療録管理学会会長を昭和61年に名古屋で主宰されたことがきっかけとなって、その翌年から始まった。それまでは、宮島政雄氏（名大病院・診療録管理士）や小川保彦氏（名鉄病院・診療録管理士）らが中心となって、小規模な懇談会が行われていたようであるが、今となっては詳細についてはわからない。本会の発足当初は10数名ほどのボランティア的集団の組織であったが、平成8年に第22回診療録管理学会が再び名古屋で開催（会長山内一信）されたころから大きく発展していった。

本会発足時は診療録管理士の宮島政雄氏、鈴木英雄氏、毛利文子さんらが中心となって会をリードしてきた。研究会は、年に3回ほどの頻度で開催し、原則として臨床に関する講義と診療録管理業務を話題とした。最近では、会員数は100名を超え、研究会への参加者も多く、その活動も盛んである。講演者も東海近県からのみならず、全国から高名な方を招待し、医学医療の知識を幅広く獲得し、診療情報管理業務の充実を図っている。以下に、研究会の回数、研究内容、年月日、場所を示す。さらに平成12年からは研究会が基軸となって診療情報管理に関する勉強会も行われるようになった。その勉強会についても開催記録を示した。 山内一信記す

### 研究会の歩み

回数	講演および研究名	講演者	研究会場所	講演日
第1回	米国における診療録管理の現状について	山内一信	名大病院共済会館	昭和62年1月17日
	循環器疾患とコーディング	山内一信		
	病歴業務について	三浦雅人		
第2回	循環器疾患とコーディング 退院時総括について	山内一信	名大病院共済会館	昭和62年4月25日
第3回	血液疾患とICDコード	濱嶋信之		昭和62年7月18日

	診療録管理業務 ①退院サマリーの問題点 ②ICD コードの疑義について	山内一信	名大病院共済会 館	
第 4 回	整形外科疾患の分類について	見松健太郎	名大病院共済会 館	昭和 62 年 11 月 21 日
	複数の傷病名が記載された場合の 医療情報としての取り扱いについて	毛利文子		
第 5 回	病歴管理に対するパソコンの利用 と問題点 ①データベースの概念について ②入力基礎情報としての病名分類 の問題点	大杉順一	安城更生病院	昭和 63 年 1 月 23 日
第 6 回	婦人科領域の腫瘍について	後藤節子	名大病院共済会 館	昭和 63 年 4 月 23 日
	診療録管理業務を円滑に行うため の他部門との連携			
第 7 回	診療録管理業務を円滑に行うため の他部門との連携(アンケート調査 を基に) ①診療録の回収について ②退院時の追加検査報告書の取り 扱いについて	毛利文子 鈴木英雄	名大病院共済会 館	昭和 63 年 7 月 16 日
第 8 回	精神科領域の疾病分類	酒井克允	名大病院共済会 館	昭和 63 年 11 月 19 日
	米国の診療録管理業務の現状につ いて-第 7 回米国診療録管理業務 視察旅行に参加して-	松尾信子		
第 9 回	診療録管理業務を円滑に行うため の他部門との連携(討議)	毛利文子 鈴木英雄	名大病院共済会 館	平成元年 1 月 21 日
	ICD コードについて	毛利文子		
第 10 回	病院管理の変遷と将来	山元昌之	名大病院共済会 館	平成元年 4 月 22 日
	ICD コードについて	毛利文子		
第 11 回	消化器疾患の疾病分類	宮治 眞	名大病院共済会 館	平成元年 7 月 15 日
	今後の勉強会のあり方等について			

第 12 回	高脂血症について	山内一信	名大病院共済会館	平成 2 年 2 月 24 日
	院内規約(診療録管理)について	毛利文子		
第 13 回	整形外科の疾病分類について	吉田一郎	中部労災病院	平成 2 年 4 月 21 日
	中部労災病院における病歴管理業務について	毛利文子		
第 14 回	医療情報システムの実状と将来	加藤正孝	名大病院共済会館	平成 2 年 7 月 14 日
第 15 回	泌尿器科領域の疾病分類	近藤厚生	名大医学部 鶴友会館	平成 2 年 10 月 20 日
第 16 回	パソコンによる医療情報管理の OA 化について	崎野哲哉	名大医学部 鶴友会館	平成 3 年 1 月 12 日
第 17 回	診療録と Informed consent (説明と同意)について	山内一信	名大医学部 2 階会議室	平成 3 年 5 月 25 日
第 18 回	癌登録への診療録管理士の役割 -悪性新生物の疾病分類及び病理組織分類-	加藤育子	名大病院	平成 3 年 12 月 7 日
第 19 回	輸血療法の現状について	広瀬 豊	名大病院特診棟	平成 4 年 3 月 14 日
第 20 回	名大附属病院のオーダーリング・システムと光ディスクファイリングによる病歴管理	山内一信	名大病院	平成 4 年 5 月 29 日
	カルテ部のシステム見学			
第 21 回	疾病統計算出時の疾病分類上の問題点	毛利文子	名大病院特診棟	平成 4 年 7 月 18 日
第 22 回	コンピュータドグラディオグラフィーの臨床応用	池田 充	名大病院	平成 5 年 4 月 17 日
第 23 回	脳手術と疾病名	柴田孝行	名古屋掖済会病院	平成 5 年 7 月 17 日
	病歴室見学(マイクロ撮影と製本の実演)			
第 24 回	血管疾患の分類	錦見尚道	名大病院	平成 5 年 10 月 16 日
第 25 回	愛知医科大学附属病院における病院情報システムおよび病歴管理システムの見学		愛知医科大学附属病院	平成 6 年 1 月 29 日

第 26 回	サマリー記載に関する医師の意識調査から	服部育男	名大病院	平成 6 年 6 月 25 日
第 27 回	病歴室見学		名古屋第二日赤病院	平成 6 年 10 月 29 日
	病歴データと電子カルテの概念	服部育男		
第 28 回	診療録管理の問題点と落とし穴	鈴木英雄	名大病院	平成 7 年 3 月 4 日
第 29 回	MRI 診断の臨床的意義	池田 充	今池ガスビル	平成 7 年 10 月 7 日
	第 22 回日本診療録管理学会 名古屋開催について	山内一信		
第 30 回	HIV 症例検索に関する諸問題	鈴木英雄	名鉄グランドホテル	平成 8 年 11 月 2 日
	第 22 回日本診療録管理学会への当研究会からの演題発表について			
第 31 回	医用画像情報転送システム見学 その他関連施設見学	林 次長 愛敬美一	医療法人大雄会 第一病院	平成 9 年 2 月 15 日
第 32 回	疾病統計の精度向上への診療録管理士の役割	毛利文子	名大病院特診棟	平成 9 年 6 月 21 日
第 33 回	インターネットと情報	市橋卓司	名大病院	平成 9 年 10 月 18 日
第 34 回	カテーテルによる冠疾患治療の進歩	近藤泰三	小牧市民病院	平成 10 年 2 月 21 日
	病歴室見学			
第 35 回	学会誌に見るコンピュータ通信利用技術	原 臣司	藤田保健衛生大学病院	平成 10 年 6 月 27 日
	病歴室見学			
第 36 回	滋賀医科大学附属病院の病歴管理と最近の診療記録の動向	中木高夫	名大病院特診棟	平成 10 年 10 月 24 日
第 37 回	骨粗しょう症について	岡林義弘	松坂中央総合病院	平成 11 年 3 月 13 日
	松坂中央総合病院 診療録管理室見学 済生会松坂総合病院 病歴室見学			
第 38 回	コーディング学習会 (ICD9・ICD10)		名大病院	平成 11 年 6 月 12 日

第 39 回	今後の医療制度改革の行方と診療情報管理	太田圭洋	名大病院特診棟	平成 11 年 10 月 16 日
第 40 回	岡崎市民病院における診療情報管理の歩み	鈴木久三	岡崎市民病院	平成 12 年 2 月 19 日
	カルテ室見学			
第 41 回	血液疾患について	三輪啓志	愛知医科大学附属病院	平成 12 年 6 月 17 日
第 42 回	腎疾患について	普天間新生	愛知医科大学附属病院	平成 12 年 10 月 28 日
	診療情報管理	栗田静枝		
第 43 回	循環器疾患について	野々川 信	名大病院特診棟	平成 13 年 2 月 17 日
	「愛知県循環器疾患届け出制度の概要」について	愛知県健康対策課		
第 44 回	呼吸器疾患について	岩田 勝	刈谷総合病院	平成 13 年 6 月 16 日
	病歴室見学			
第 45 回	コーディング「ICD-10 及び ICD-9CM」	菊池優子	愛知医科大学附属病院	平成 13 年 10 月 20 日
第 46 回	ICD-10 分類における脳外疾患の考え	中島利彦	木沢記念病院	平成 14 年 2 月 16 日
	PET 検査について	福山誠介		
	PET 見学			
第 47 回	肝臓疾患について	小林孝彰	名大病院	平成 14 年 6 月 15 日
	電子カルテをめぐる様々の問題	山内一信		
第 48 回	皮膚疾患について	小林桂子	名古屋第二赤十字病院	平成 14 年 10 月 19 日
	産婦人科疾患について	加藤紀子		
	ICD-10 疾病コーディング	小菅理子		
第 49 回	訴訟について	増田聖子	愛知医科大学附属病院	平成 15 年 2 月 15 日

第 50 回	新医療機能評価について	佐合茂樹	名大病院	平成 15 年 6 月 21 日
	腹腔鏡の手術と胃の手術	平井 敦		
第 51 回	DPC 概論	須貝和則	藤田保健衛生大 学病院	平成 15 年 10 月 18 日
	やさしいデータベース概論	原 臣司		
	耳鼻科の悪性新生物	小森克彦		
第 52 回	電子カルテシステム導入への取り 組み	横井 武	安城更生病院	平成 16 年 3 月 6 日
第 53 回	岐阜大学病院における次世代型電 子カルテシステム - その機能と役割 -	紀ノ定保臣	名大病院	平成 16 年 6 月 19 日
第 54 回	データベースについて学ぼう	原 臣司	名大病院	平成 16 年 10 月 16 日
	ICD-9-CM	尾関美智子		
	癌登録について	伊藤秀美		
	眼科疾患について	伊藤逸毅		
	シンポジウム「電子カルテ導入にお ける診療情報管理士の業務変革」	野口信子 尾関美智子 愛敬美一 橋本昌浩		
第 55 回	保健医療分野の個人情報をめぐる 動向と対応	相澤直行	名古屋第二赤十 字病院	平成 17 年 2 月 19 日
	癌登録について II	伊藤秀美		
	小児科の新生児治療室でのしごと	岸 真司		
	クリニカルパスによる医療の質管理	吉田 茂		
第 56 回	医薬品の安全性	小池香代	名古屋第二赤十 字病院	平成 17 年 6 月 18 日
	電子カルテにおける個人情報保護	横井 武		
	血液内科疾患について	恵美宣彦		

第 57 回	呼吸器外科疾患について	伊藤志門	名大病院	平成 17 年 10 月 15 日
	DPC、クリニカルパスの分析と活用	長浜宗敏		
第 58 回	がん登録の概要と現状	西本 覚	愛知県がんセンタ ー	平成 18 年 2 月 26 日
	標準登録項目 2006 年版			
	ICD-0-3 について			
	各論 1 肺がん	光富徹哉		
	各論 2 乳がん	角田信行		
第 59 回	輸血について	宇留間元昭	名大病院	平成 18 年 6 月 17 日
	消化器癌について	澤木 明		
第 60 回	DPC(包括評価制度)において在院 日数短縮は病院収支を改善するの か？	今村知明	名大医学部 鶴友会館	平成 18 年 10 月 21 日
	泌尿器科の癌について	田中國晃		
第 61 回	病理入門	黒田 誠	名古屋国際会議 場	平成 19 年 2 月 17 日
	診療情報管理の歩みとこれから	山内一信		
	職場におけるメンタルヘルス対策	渡邊美寿津		
第 62 回	研究 27 年、教職 13 年を振り返っ て	原 臣司	名大医学部 医学 系研究科第二講 義室 名大病院	平成 19 年 6 月 30 日
	癌と病期分類 -乳がん和大腸がん の病期分類-	海崎泰治		
第 63 回	コーディング実習	中津真有美 長谷川篤美 新田浩平	名古屋第二赤十 字病院	平成 19 年 10 月 20 日
	ハワイ病院訪問報告	今泉浩徳		
	心臓手術の Up-to-date	寺澤幸枝		

	データから見る日本の医療の真の姿	石原 謙		
第 64 回	データ分析(1)～DPC データ分析の事例紹介～	原田万英	名大医学部 医学系研究科第二講義室 名大病院	平成 20 年 2 月 16 日
	DPC の分析手法と活用	藤森研司		
第 65 回	大腸がんの診断と治療	佐藤幹則	名大医学部 医学系研究科第二講義室 名大病院	平成 20 年 6 月 21 日
	データ分析(2)～from Excel & Access～	原田万英		
第 66 回	個人情報保護と診療情報管理士の役割	阿南 誠	港湾会館	平成 20 年 10 月 18 日
	医療 IT 化と DPC	宇都由美子		
	Q&A	阿南 誠		
	思想と経済と医学・医療	山内一信		
第 67 回	ICD-11 の最近の動向	山内和志	中部労災病院	平成 21 年 2 月 21 日
	脊椎疾患について	加藤文彦		
第 68 回	婦人科の腫瘍	加藤紀子	名古屋第二赤十字病院	平成 21 年 6 月 20 日
	シンポジウム「DPC と診療情報管理士」	鶴飼伸好 今泉浩徳 飯田孝行 新田浩平 原田万英		
第 69 回	緩和ケア概論	坂本雅樹	名古屋市立大学病院	平成 21 年 10 月 17 日
	生存解析に関して	松尾恵太郎		
	Quality Indicator 聖路加国際病院の試み	中島秀樹 増井直美		
	コーディング実習	中津真有美		
	データ分析(3)～売り上げ分析手法より～	原田万英		

第 70 回	e-文書法に準拠した院内電子文書管理システムの構築手法～電子署名およびタイムスタンプの運用方法を中心として～	桑田成規	名古屋大学病院	平成 22 年 2 月 20 日
	病院機能評価 V6.0 受審に向けて第 4 領域 15 診療録管理を中心に	野口信子		
第 71 回	平成 22 年度改定と診療情報管理	鵜飼伸好	名古屋第二赤十字病院	平成 22 年 6 月 19 日
	泌尿器科系の悪性新生物と病期分類	木村恭祐		
第 72 回	シンポジウム「がん登録業務」	今泉浩徳 鈴木信行 長谷川篤美 松尾信子	名古屋市立大学病院	平成 22 年 10 月 16 日
	皮膚がんの診療	渡辺正一		
	DPC とこれからの急性期医療	松田晋哉		
	膵臓がんの病期分類	海崎泰治		
第 73 回	医療の IT 化と診療情報管理士～診療情報の活用に向けて～	内藤 道夫	名古屋ダイヤビルディング	平成 23 年 2 月 19 日
	腎不全・透析の病態と治療～診療報酬や支払い審査についてもすこしだけ～	太田 圭洋		
第 74 回	腎癌の臨床および泌尿器科がんの新取り扱い規約について	木村恭祐	愛知県がんセンター	平成 23 年 6 月 18 日
	院内がん登録について	鈴木信行 尾藤桂子 長谷川篤美		
第 75 回	第 38 回日本診療情報管理学会学術大会：名古屋開催についてのご案内	小牧市民病院	名古屋市立大学病院	平成 23 年 10 月 10 日
	DPC 制度における検討課題—24 年度改定に向けて—	松田晋哉		

第 76 回	不整脈治療の基本～不整脈の基礎から入院治療(カテーテル治療&デバイス治療の原理まで～)	今井 元	名古屋大学病院	平成 24 年 2 月 18 日
	Aiと死亡診断書の書き方	松本 修一		
第 77 回	医療関係者向け QlikView 分析ハンズオンセミナー	日立システムズ	中部労災病院	平成 24 年 6 月 16 日
第 78 回	病理医があかすたちのいいがん、悪いがん	堤 寛	名古屋市立大学病院	平成 24 年 10 月 20 日
	死因診断と死亡診断書の書き方	磯部 一郎		
第 79 回	男性不妊症の診療について	梅本 幸裕	名古屋第二赤十字病院	平成 25 年 2 月 16 日
	アンケート報告	今泉 浩徳		
	NCD のデータ入力を支える私たち	高橋 勇二		
	シンポジウム「医師事務作業補助業務について」	小林 俊之 萩平 順一 松古富美子		
第 80 回	がん医療におけるこころのケア	奥山 徹	名古屋市立大学病院	平成 25 年 6 月 15 日
	シンポジウム「カルテ監査の取り組みと課題」	初山 貴 今泉 浩徳 高取 幸江 中島 理絵 神谷 公江		
	がん登録法制化について	古川 元久		
第 81 回	がん化学療法について	黒田 純子	TKP名古屋ビジネスセンター	平成 25 年 11 月 30 日
	DPC機能評価係数Ⅱの計算式とその対策	高橋 精彦		
	NPO法人化移行について	今泉 浩徳		

第 82 回	ICDの現在と将来	谷 伸悦	名古屋第二赤十字病院	平成 26 年 1 月 25 日
第 83 回	「がん概論」(がん登録の初歩)	伊藤 秀美	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	平成 26 年 2 月 22 日
	地域がん登録の記載要領と提出方法について	山口 通代		
	がん登録の法制化と進捗について(情報提供)	松田 智大		
	がん登録(院内がん・地域がん)の実務	長谷川篤美 鈴木 信行 尾藤 桂子 小川 智美 他		
第 84 回	DPC制度の現状と今後の展開	篠原 隆	藤田保健衛生大学 フジタホール 500	平成 26 年 6 月 28 日
	コーディングテキストについて	阿南 誠		
第 85 回	肝胆膵領域の話題	白鳥 義宗	名古屋大学医学部附属病院 基礎研究棟 4 階 第 4 講義室	平成 26 年 10 月 18 日
	診療情報管理士の皆さんに向けて			
	診療情報管理士-初心を振り返る演習-	中津真有美		
第 86 回	がん登録法の施行と全国がん登録・院内がん登録の今後について	西本 寛	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	平成 27 年 2 月 28 日
	愛知県のがん対策と地域・院内がん登録について	古川 大祐		
	地域がん登録の記載要領と提出方法について	長瀬 智哉		
	標準登録様式と病期分類のポイント及び注意点(Q&Aを中心として)	鈴木 信行 尾藤 桂子 鳥居 智美 長谷川篤美 西本 寛		

第 87 回	形成外科診療 up to date	加藤 敬	名古屋大学医学 部基礎医学研究 棟 4階第4講義室	平成 27 年 6 月 20 日
	検査数値の読み方	中垣 茂男		
第 88 回	「医師にとっての症例登録への期待、課題、診療情報管理士に望むこと」	堀口 明彦	藤田保健衛生大 学 フジタホール 500	平成 27 年 10 月 24 日
	「これだけは知っておきたい基本統計」	亀井 哲也		
第 89 回	全国がん登録Ⅰ	柴田亜希子	名古屋市立大 学桜山キャンパス 「大ホール」	平成 28 年 2 月 27 日
	全国がん登録Ⅱ	伊藤 秀美		
	生存率について	柴田亜希子		
	診療点数改定について	スズケンコン サルティング		
第 90 回	泌尿器科の最近の動向	山田 浩史	名古屋第二赤十 字病院 3 病棟 1 階 研修ホール	平成 28 年 6 月 25 日
	平成28年改定の疑義解釈の解説と今後の運用について	スズケンコン サルティング		
第 91 回	血液疾患について	粥川 哲	中部労災病院 2 階講堂	平成 28 年 10 月 29 日
	統計～年報作成のために～	原田 万英		
第 92 回	それでも見守り育てることが職場の力になるー若手の 16 時間を分析し理想の 8 時間をつくるー	戸田 エミ	名古屋大学医学 部基礎医学研究 棟 4 階第 4 講義 室	平成 29 年 2 月 18 日
	DPCデータ活用ですすめる医療の質・経営の質の改善と情報公開	猪飼 宏		
	論文の書き方	原 臣司		
	第 42 回日本診療情報管理学会学術大会から抄録発表	山本 侑香 堤 ともゑ 仲林 千明		

		服部 佳朗 伊藤 宏美		
第 93 回	個人情報保護(医療)に関して	武藤 晃一	名古屋大学医学 部基礎医学研究 棟 4 階第 4 講義室	平成 29 年 6 月 17 日
	説明と記録の重要性	星野 智史		
	脳腫瘍のがん登録に関連する 知識	加藤 丈典		
	ICD-10 2013 年版の改訂について	阿南 誠		
第 94 回	甲状腺疾患の診断と治療	佐久間 博 也	名古屋大学医学 部基礎医学研究 棟 4 階第 4 講義室	平成 29 年 10 月 14 日
	平成 30 年度 診療報酬改定の中 医協の動向について	太田 圭洋		
第 95 回	はじめての ICF:考え方から使い方 まで	向野 雅彦	藤田保健衛生大 学医学部 1 号館 5 階 500 人ホール	平成 30 年 2 月 17 日
	膠原病—診断、治療、最近の 動向	深谷 修作		
	放射線検査の現状とリスクに ついて	鈴木 昇一		
	平成 30 年度診療報酬改定につ いて	今泉・鶴飼		
第 96 回	「退院時要約の標準化として」	渡邊 直	名古屋市立大学 病院病棟・中央診 療棟 3 階「大ホー ル」	平成 30 年 6 月 16 日
	「脳卒中の疾患について」	片野 広之		
	「名大病院 電子カルテ更新プロセ スについて」	白鳥 義宗		
第 97 回	「中皮腫・COPD について」	町田 和彦	中部労災病院・2 階「講堂」	平成 30 年 10 月 20 日
	「2018 年診療報酬改定のふりかえ り・セコム SMASH システム紹介」	長澤 昌和		
	「裁判所による診療記録の証拠保 全(差し押さえ)の実際」	今泉 浩徳 新田 浩平		

第 98 回	「脳卒中疾患:その 2」	片野 広之	愛知県がんセンター — 国際医学交流センター	平成 31 年 2 月 16 日
	「公開データから見る自院の立ち位置と機能、医療経営視点での問題点の見つけ方」	小林 大介		
	「特定共同指導の実際」	西山 謙		
	「これからの診療情報管理士」	末永 裕之		
第 99 回	「電子カルテの診療記録監査について」	岸 真司	名古屋第二赤十字病院 3 病棟 1 階 研修ホール	令和元年 6 月 15 日
	地域別座談会			
	「消化器内視鏡治療について」	林 克巳		
第 100 回	「医療情報システム利用者に求められるリテラシー」	武藤 晃一	名古屋市立大学 病院 病棟・中央診療棟 3 階 大ホール	令和元年 10 月 5 日
	「100 回開催を振り返って」	山内 一信		
	医療機関と患者と家族の診療情報の共有化(当院の IoT の取り組みについて)」	愛敬 美一		
	子どもの心臓の病気を考える-神の造詣にヒトの知恵がどこまで及ぶのか?-」	三島 晃		
	地域別座談会			
第 101 回	塵肺(珪肺)、肺炎について	町田 和彦	中部ろうさい病院 2 階 講堂	令和 2 年 2 月 22 日
	第 47 回日本診療情報管理学会学術大会について			
	総会および視察発表			
	ICD-11 について	中山佳保里		
	職場紹介	加藤 美帆		

	保険改正について	長澤 昌和		
第 102 回	「わかりやすい DPC と DPC 活用の実際」	阿南 誠	①Zoom による個人視聴②研修会場での Zoom 視聴:名古屋市立大学病院	令和 2 年 10 月 17 日
	「DPC データの活用とプラス α」	富吉則行		
第 103 回	「院内がん登録 標準登録様式(仮)」	海崎 泰治	Zoom による個人視聴※サテライト会場はありません(年会費支払済の会員)	令和 3 年 2 月 20 日
	「心不全について(仮)」	加納 直明		
	「当院での診療情報管理士の役割」	木村 文		
第 104 回	「新型コロナウイルス感染症と診療報酬-新型コロナ臨時特例-」	増田 好美 鵜飼 伸好	Zoom による視聴(事前登録必須)	令和 3 年 4 月 24 日
	「頭頸部がんについて」	加藤 久幸		
第 105 回	「記録監査を通じた画像レポート見落とし問題への取り組みについて」	長谷川篤美	Zoom による視聴(事前登録必須)	令和 3 年 6 月 19 日
	「フレイルとマルチモビリティ(多疾患罹患)-合併症の多い高齢患者の評価とデータ管理」	大西 丈二		

## 研究会の歩み

回数	講演および研究名	講演者	研究会場所	講演日
第106回	『外傷の診断・治療と外傷スコアについて(仮)』	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 加藤 久晶	Zoom による視聴(事前登録必須)	令和3年10月16日 (土)
	『コロナ禍の診療をシステムで円滑にするために』	春日井市民病院 馬場 勇人		
第107回	『精神腫瘍学の基礎(仮)』	名古屋市立大学病院 緩和ケアセンター 内田 恵 先生	Zoom による視聴(事前登録必須)	令和4年2月19日 (土)
	『診療情報管理ショート授業』①医学用語を分解してみよう②診療情報管理視点からの医事紛争の実際	藤田医科大学 村井はるか 名古屋市立大学病院 今泉 浩徳		
	『令和4年 診療報酬改定について』	名古屋記念財団 理事長 太田 圭洋 先生		